

小谷 SNSを活用した活動以外にも、中高校生向けの観光冊子「Toricollection」アプリを制作しました。自分たちで取材に向き、観光名所やおすす

市長 本市には私たちが気づいていない魅力がまだまだたくさんあります。これからの魅力の発信を続けてもらい、ご自身でも鳥取市の魅力を発見していただきたいです。また、高校生のみなさんのつながりの輪が広がっているのも素晴らしいですね。



洋ごみのことやSDGsについて多くの人に知ってほしいと思います。県内外でワークショップを開いています。

網田 実は、ばばのばプロジェクトで森田さんがワークショップをされたことがあるんですよ。

清水 森田さんの笑顔と、参加者がとても楽しそうにしているのが印象的でした。自分の活動にも通じる、とてもいいイベントでした。

森田 小学5年生の時に、授業で海洋プラスチックごみが海の生き物におよぼす影響を学んで、自分にも何かできないかと考えました。小さい頃から好きだったハンドメイドと、海で拾ったプラスチックごみを組み合わせて、アクセサリーづくりを始めました。海



最近では、海洋ごみにプラスチックのストロークのストロークが多いことに気づき、鳥取県産の米粉を使って、食べられるスプーンや



人材不足や担い手不足に学生自身を取り組める体制ができれば、さらにやりたいことに挑戦できるま

鳥取市を元気にするには

小谷 自分の住んでいる地域以外のことあまり知らない若い人が多いと感じています。そんな人たちに向けて、若い目線で鳥取市の魅力を届ける手段が増えたらいいと思います。



河上 練習で市外の施設に通っているんですが、身近な場所に練習場ができるというと思います。移動時間や交通費のことがあり、車の運転ができない学生のために公共交通機関が便利になるとうれ

清水 私は、今の活動ができているのは、いろいろな人との縁があつてこそだと思っています。人との関わりやつながりが大切だなと思っています。鳥取市はつながりが作りやすい地域だと思うんですが、学生や若い人が地域とながらる機会が少ないと思います。

フオークを開発する取り組みを始めました。

市長 地元の農産物を活用して、ごみを出さず環境に負荷を与えない。地産地消とごみを減らすという二つの目的を両立する取り組みですね。

石畑 小さい頃から絵を描くのが好きで、虫の絵などを描いていました。

高校では、地域活動に参加するアントレプレナー部という部活に入っています。顧問の先生に誘われて、山陰三ツ星マーケットで作品を販売したのが活動のきっかけです。それまで自分の絵を見てもらう機会が少なかったんですが、おとし、市内のギャラリーで開催した個展では、多くのみなさんに自分の作品を見てもらい、いい機会になりました。

網田 個展では、60点以上の作品を準備していたのですが、作品は完売したんですね。

市長 作品が完売したということにもびっくりしましたし、作品もユーモラスでほっとする絵ばかり



と改めて思います。

森田 自分の活動を通して、SDGsを学び、世界には病気がやがてをしても満足に治療が受けられなかったり、病院に行けない子どもたちがいることを知りました。将来は、SDGsに関わりながら看護師になって、子どもたちのために働きたいです。

河上 昨年8月の足首のけがで、今はリハビリとトレーニングを頑張っています。今シーズンは、公式戦で7秒台を安定して出すことと、日本記録である7.5秒を更新することを目標にしています。みなさんに元気が届けられるよう頑張りたいです。

今後の抱負や将来の夢

森田 鳥取市はあまり人が多くない分、ひとりひとりのつながりが生まれやすいと思っています。絵を見てくれたり、購入してくれた人に直接感想をもらおうとうれ

石畑 春から県外の芸術大学に入学するんですが、県外でも自分の活動を続けながら、新生活を楽しみたいです。将来は、人の心を明るくするデザイナーになりたいです。

小谷 今年は受験生になるので、勉強と7-Rの活動の両立を頑張りたいです。また、まだ気づいていない

です。参加できるような大会がありました。海外で大会があると連戦や時差で大変ですが、鳥取市に帰ってくると安心し、ほっとした気持ちになります。

市長 地元のスポーツ選手が世界を舞台に活躍されるということはとても誇らしいですし、市民に元

気が勇気を与えてくれる存在です。これからもさらなる高みに向けて頑張っていたきたいと思います。

清水 私は、昨年オーブンしたCOCONを軌道に乗せることが目標です。また、これまで私がたくさんの人に支えていただいたように、今度



鳥取の魅力に自分自身が気づき、若者が鳥取に愛着を感じられるよう、魅力の発信に力を入れています。

清水 私は、昨年オーブンしたCOCONを軌道に乗せることが目標です。また、これまで私がたくさんの人に支えていただいたように、今度

市長 みなさんから日々の活動、将来の目標について伺うことができました。コロナ禍で将来が見えない不安や閉塞感がある中、みなさんは活動を通じて明るい未来を思い描いていることに勇気や活力、元気をいただいたように思っています。将来を見据えて、鳥取市のいいところ、魅力を最大限活か

明るい鳥取市が見えてくるような年にしていきたいと改めて感じました。ありがとうございます。

※座談会の内容は要約しています

座談会の模様は、いなびりびよんネット(12ch)で放送します。

日時: 1月1日(日) 祝(3日(火))
9:00~、12:00~、18:00~ほか